

仙台工業高校電気科3年生「テクノボランティア活動」実施

11月21日（水）に、電気科3年生16名が、宮城野団地15世帯の方々のご自宅を訪問し、テクノボランティア活動を実施しました。生徒たちは1年間を通して、以下の事を学ぶことができました。

- ① 社会に必要な一般常識やルールについて
- ② 仕事を行うまでの計画や準備の方法について
- ③ 作業上の知識や技能について
- ④ チームで活動する上での共通認識について
- ⑤ 実際の仕事で行う場合の現場の作業工程や、工作上必要なサイクルについて

自分たちで計画を立て、主体的に
協力しながら行動しなければならない!

自分たちで調べた課題を解決するため、仙台電気工事事業協同組合の皆様方からご指導いただき1年間授業を行ってきました。在学中に取得した第二種電気工事士を活かし、団地の各世帯のスイッチ交換やコンセント交換、電気器具周辺の掃除、団地外周辺の掃除など積極的に行いました。

～ 1年間の活動の様子 ～



問題解決のために企業訪問をしました



調査・情報収集した内容について発表している様子



問題解決のための資料をまとめている様子



テクノボランティア活動前の実技練習をしました



事前調査と自治会長（山内さん）様との打ち合わせ



テクノボランティア活動実施（11月21日）



仙台電気工事事業協同組合の皆様
宮城野団地の皆様
ご協力どうもありがとうございました。

